

動部があり、どのクラブも入部当初から頑張ってきました。今月の初めから3年生にとって最後の公式試合、総合体育大会が始まります。一人一人が今まで以上に意識を高く持ち、「最後の夏」を悔いなく1試合1試合、全力投球することほどありました。か?私たちは入部当初、分からぬことも多く、先生や先生方の指導を受け毎日少しずつ努力を重ねてきました。自分の通りにいかなくて悔しい思いをした日、試合で結果を残せず涙を流した日、私たちが積み重ねてきた3年間は本当にたくさん思い出が詰まっています。

そして私は部活を終えた今、改めて思うことが2つあります。1つは「継続することの大切さ」です。私たちは今まで練習がしんどくてついつい、手を抜いてしまったり基本練習をおろそかにしてしまう時があります。しかし、その気の緩んだ行動は必ず大切な場面で出てきてしまいます。「本当に忠実に」というのは勉強面でも大切なことではない

1つはやはり「感謝の気持ち」です。普段当たり前のことをしている私たちですが、1つの事に打ち込むにはまわりの人との協力が不可欠です。私たちが上達するように毎日たくさんのメニューを考え、落ち込んでいる時には優しく励まし、常に私たちができるところへ向くことができるよう指導して下さった先生方。つらい時やもう部活をやめてしまいたいと思つたとき傍に寄り添い、またライバルとお互いに切磋琢磨してきた友達。そして毎日クラブで疲れている私たちを家であたたかく迎えてくれた保護者の方々。たくさん的人の支えがあつてこそ無事に総体というゴールを迎えることが出来ました。これから色んな壁にぶつかり挫折しそうになつた時は、今までの3年間をバネにして、最後まであきらめずに、支えてあげるよう頑張ります。

# 絶体にもけて

今年は、7月19日から9月2日まで約1か月半の夏休みがあります。また、これまでの生活を振り返ってみてください。普段の生活や、行事などでよかつた点や悪かった点を見つけて、2学期につなげられるようにしてください。また、夏休みになると生活のリズムが崩れて、始業式の日に調子が悪くなってしまうことがあります。休みの間も早寝・早起きを意識するようにしてください。

6月19日(水)の5時間  
道徳講演会

そして、早起きした分いつもより時間が余るかと思います。その時間を使って宿題や1学期の復習を使うといいと思います。夏休み明けにある、課題テストの勉強もすることができます。課題テストは、夏休みの宿題から出されます。何度か解いて、これまでの復習をしておきましょう。

2学期は3年生にとって、とても大切な学期になります。1学期と2学期の成績で受験する高校が決まってしまいます。夏休みという時間を有効に使いましょう。

計画をしっかりと立てて充実した夏休みを送ってください。

講演会

美化点検週間が終わりましたが、クラスで協力しあって教室清掃を行うことができましたか？

この週間は、立花中学校の生活三原則「場を清める」のひとつとして、校内清掃を徹底するものです。普段から、掃除をしっかりと行っているつもりでも、周りの人から見れば見方が変わることもあるかもしれません。自分がある程度分かるのではないでしょ

くときには話す人が何を伝えようとしているのか注意して聞くことが必要になります。難しそうに聞こえますが、無意識のうちに私達もこのことを実行しているのです。ですが、だからこそ少し間違えれば大きな誤解につながったり、そこから勘違いが生まれたりしてしまいます。そのような、言葉の難しさについてもこの講演会で学ぶことができると思います。

また、「当たり前」の反対語が「ありがとう」であることを教えていただきました。このことは知らなか

例えは黒板がきれいか  
という項目では、学年によ  
つて見方が変わってしまい  
た。これは、校内清掃を徹  
底するために改善するべき  
だと思います。学年は違っ  
てもひとつ学校で生活を  
送るなかで、やはり見方が  
変わると学校のきれいな  
所、改善すべき所がバラバ  
ラになってしまいます。なので、  
これから美化委員長も美化  
担当の先生を中心と学校全  
体がきれいで、誰もが生活  
しやすい学校づくりをして  
いきたいと思います。

ができた意味や理由を知らないで、そのままに使っています。ですが、その意味やできた理由を知ることによってさらに日本語の難しさや言葉の大切さに気づくことができると思います。

私はこの講演会で、言葉の大切さや難しさについて学ぶことができました。ですが、学んだまま頭の隅に置いておくだけでは、この講演会をした意味がありません。学んだことをこれから学校生活や普段の生活に生かしていく、言葉で人を傷つけたりすることがないようにしましょう。

本を読むといつても、何を読めばいいのか迷うかもしれません。本を読むきっかけは、なんでも良いと思います。絵がかわいいし、題名でおもしろいそうだな、などと思った本は手にとった借りてみてください。きっとその本は、自分をさせます。みな気持ちにさせてくれると思います。

な人は自分からさまざまなお話を読んだりすると思いますが、特に本が好きでもないという人は朝読書や夏休みの宿題で読む程度だと思っています。

本は読んでいる人にさまざまな気持ちを感じさせてくれます。楽しい本を読むと、わくわくするような気持ち、嬉しい本を読むと、悲しく切ない気持ちになります。まるで、本の中に入つて物語の登場人物になつたような気持ちです。そのような気持ちにさせてくれるたくさんの本を、みなさんに読んでほしいなど思

休みの間は図書室の本を一冊まで借りることができます。課題図書を含め、読書感想文も募集しています。この機会に、夏休みの時間のあるときに涼しい図書で読書をしてみませんか。

ついで、夏休みが始まります。遊びも大切ですが、部活や勉強にもしっかり取り組み、悔いのない充実した夏休みにできるよう

しましょう。(中嶋・秋山  
池本・今井・福地)

いました。みなさんも、本を読んでいて心に残った相手やセリフなどがあると面白いです。それも、図書室に掲示していますので、「この本が面白かった」となった本があれば借りてみてください。先生方やランティアの方もいらっしゃいますので、おすすめの本を聞いて借りてみてもいいと思います。

# 立花生徒会新聞 Lantana 通信

ランタナの花言葉  
・協力・  
（立花中学校、全員で  
協力して良い学校を  
作りましょう）

第7号 平成25年  
7月12日

# 図書委員会より